

R3 岩船米生育速報(7月8日現在)

7月半ばまでは降雨続きで葉色の濃い状況が続く模様
茎数多いほ場や葉色の濃いほ場の穂肥診断は慎重に！

村上農業普及指導センター

生育概況

草丈：並 茎数：やや多 葉数の進み：やや早 葉色：やや濃

- 7月初旬は夜温が高く推移したため上位葉が伸長し、草丈は指標値並になった。
- コシヒカリの最高分けつ期は、6月末頃であったが、中山間地域や生育遅れのほ場では、7月上旬頃に後ずれした。茎数はほ場によりバラツキがあるものの、全般的には指標値並からやや多になっている。
- コシヒカリの出穂期は、平年に比べ2日程度早まる見込みである。
- 7月上旬の降雨や中干しから飽水管理への切り替えで葉色が発現し、葉色は指標値よりやや濃い。基肥一発ほ場では特に濃いほ場も見られる。

当面の管理のポイント

- コシヒカリは出穂1か月前になります。中干しを終了して浅水の間断かん水で根の健全化を図り、徐々に飽水管理に移行してください。
- 7月15日頃まで降雨が続く模様です。コシヒカリは葉色のさめが緩慢で軟弱化が懸念されます。**1回目穂肥(出穂18日前頃)は、茎数の多いほ場や葉色の濃いほ場では、生育診断に基づき、慎重に対応してください。**
- 早生は1回目の穂肥の7~10日後を目途に、**2回目の穂肥を確実に施用してください。**
- 市村病害虫予察調査では、水田畦畔の斑点米カメムシ類が多いほ場が見られます。カメムシ類の密度を抑えるため計画的な草刈りと適期防除に努めてください。
【草刈り重点推進期間：7月9日(金)~18日(日)】

【コシヒカリ】(*印は基肥一発施肥体系)

調査場所	田植	草丈(cm, %)			茎数(本/m ² , %)			葉数(葉)			葉色(SPAD値)		
		本年	指標比	前年比	本年	指標比	前年比	本年	指標差	前年差	本年	指標差	前年差
山北*(大毎)	5/9	59	98%	98%	541	115%	120%	11.0	0.7	0.6	36.2	1.2	1.7
朝日*(川端)	5/11	66	103%	105%	592	123%	91%	11.7	0.6	0.7	36.8	1.8	0.3
村上*(鑄物師)	5/16	61	99%	105%	612	133%	116%	11.6	0.8	1.3	40.1	5.1	0.6
神林(牛屋)	5/10	57	95%	93%	376	90%	81%	10.6	0.1	-1.2	32.3	-1.7	-1.2
荒川(名割)	5/14	67	118%	104%	569	126%	109%	11.1	0.7	0.7	41.4	4.4	-1.2
関川(下関)	5/11	56	95%	113%	597	124%	136%	10.4	-0.2	-0.1	38.7	2.2	0.8
平均	5/11	61	101%	103%	538	117%	104%	11.1	0.4	0.2	37.2	1.8	-0.1

※平均は水稲作付面積に応じて、加重平均を出しています。

【こしいぶき】

調査場所	田植	草丈(cm, %)			茎数(本/m ² , %)			葉数(葉)			葉色(SPAD値)		
		本年	指標比	前年比	本年	指標比	前年比	本年	指標差	前年差	本年	指標差	前年差
神林(牛屋)	5/5	59	113%	97%	525	122%	101%	11.4	0.3	-1.1	36.0	-1.0	1.0

○7/27出穂予想(平年差-2日)

問い合わせ先: 村上農業普及指導センター
 TEL : 0254-52-7930 E-mail : ngt111240@pref.niigata.lg.jp